

## 『創造都市を創造する』

### 35. 重点シンポジウム『創造都市と創造産業』

【主催】大阪市大大学院創造都市研究科重点研究「創造都市を創造する」

【協力】クリエイティブ・カフェ、「創造産業による都市再生」研究会

【日程】2007年2月22日（木）～23日（金）

【会場】graf[グラフ]（北区中之島4-1-18）（2月22日）

大阪市立大学文化交流センター（大阪駅前第2ビル6階）（2月23日）

#### 【プログラム】

##### ■第1部「メディア・アートと大阪の可能性」

2月22日（木）19時～21時 於 graf[グラフ]

テーマ：「メディア・アートと大阪の可能性」

発表者：ヤノベケンジ（アーティスト）

##### ■第2部「創造産業による都市再生の可能性」

2月23日（金）13時から17時 於・大阪市立大学文化交流センター

テーマ：「創造産業による都市再生の可能性」

報告者：川崎賢一（駒沢大学GMS学部・教授）「日本の創造都市—社会学的アプローチから」

野田邦弘（鳥取大学・教授）「横浜の創造都市戦略」

徳山美津恵（名古屋市立大学・助教授）「金沢21世紀美術館と地域ブランド」

茂木崇（東京工芸大学・助教授）「米広告産業の変貌」

菅野幸子（国際交流基金・文化情報コーディネーター）「アーティスト・イン・レジデンス

と都市再生」

増淵敏之（法政大学地域研究センター・リサーチアソシエイト）「音楽ソフト産業の東京への集積とその現状」

座長：佐々木雅幸（大阪市立大学創造都市研究科長・教授）

##### ■閉会あいさつ 佐々木雅幸（大阪市立大学創造都市研究科長・教授）

【趣旨】「創造都市を創造する」をテーマに掲げた創造都市研究科、重点研究の今年度のまとめを兼ねて、シンポジウム「創造都市と創造産業」を開催します。第1部は国際的に活躍中のアーティスト、ヤノベケンジさんを今、大阪でもっとも熱いスポットの1つである、クリエイター集団graf[グラフ]の本拠地に迎えて、「メディア・アートと大阪の可能性」について語り合います。第2部は全国から創造都市や創造産業に関する研究者、専門家を招き、「創造産業による都市再生の可能性」をテーマに最新の研究成果を交流します。年度末のご多忙の時期ではありますが、ぜひともご参集ください。

※オフィシャルサイト <http://web.iminet.ac.jp/yanobe/> 『美術手帖』2月号（vol.59）に、ヤノベさんのインタビュー記事と最近の取り組み「取手アートプロジェクト」の紹介記事が掲載されています。